



会社説明会資料



株式会社イオンファンタジー
東証一部 証券コード：4343

目次

1. 会社紹介
2. 当社の成長戦略
3. 2015年2月期 及び 2016年
2月期第2四半期決算概要
4. 2016年2月期 業績予想
5. 2020年の姿



株式会社イオンファンタジー

1. 会社紹介



株式会社イオンファンタジー

会社概要

- 1) 商号 株式会社イオンファンタジー
- 2) 所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
- 3) 設立 1997年2月14日
- 4) 資本金 17億47百万円
- 5) 株主 イオン株式会社 57.7%、その他 42.3%
- 6) 市場 東京証券取引所 市場第一部
- 7) 事業 ショッピングセンター内「アミューズメント施設」
及び「インドアプレイグラウンド」の運営

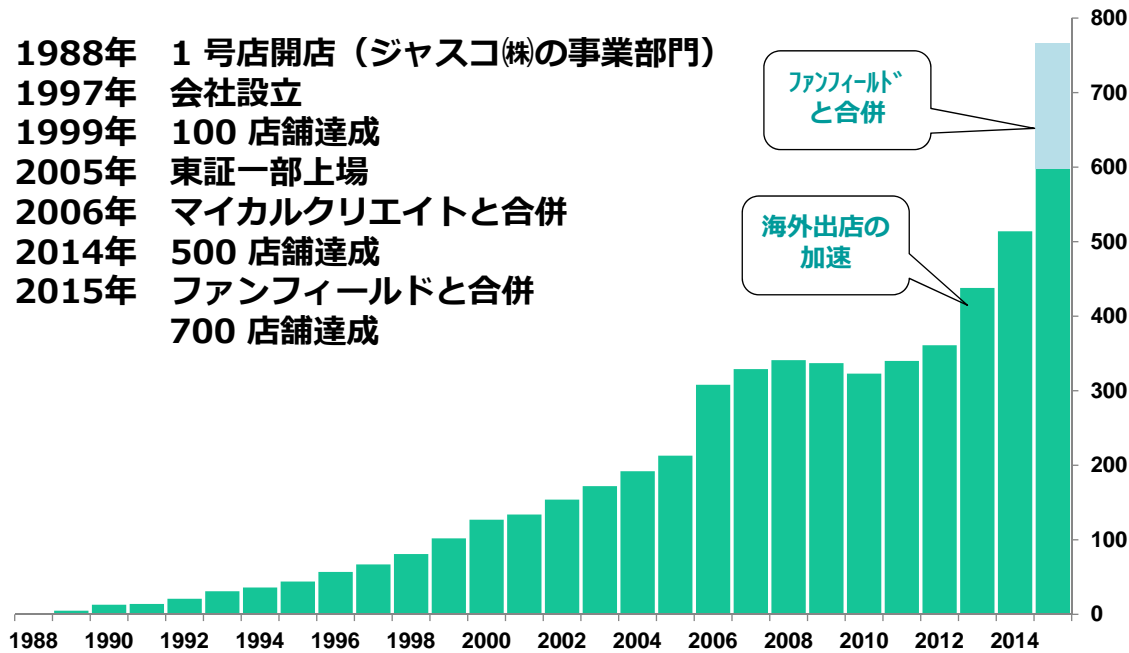


株式会社イオンファンタジー

沿革

2015年11月末日現在

- 1988年 1号店開店（ジャスコ(株)の事業部門）
- 1997年 会社設立
- 1999年 100店舗達成
- 2005年 東証一部上場
- 2006年 マイカルクリエイトと合併
- 2014年 500店舗達成
- 2015年 ファンフィールドと合併
700店舗達成



<店舗数推移>

社是・ビジョン

1) 社是

遊びを通じて、夢と楽しさとふれあいを提案し、地域社会に奉仕しよう。

2) ビジョン

アジアの人々の暮らしの中に遊びを通じた豊かなライフスタイルを提供します。

事業内容



◇ファミリー向けアミューズメント施設

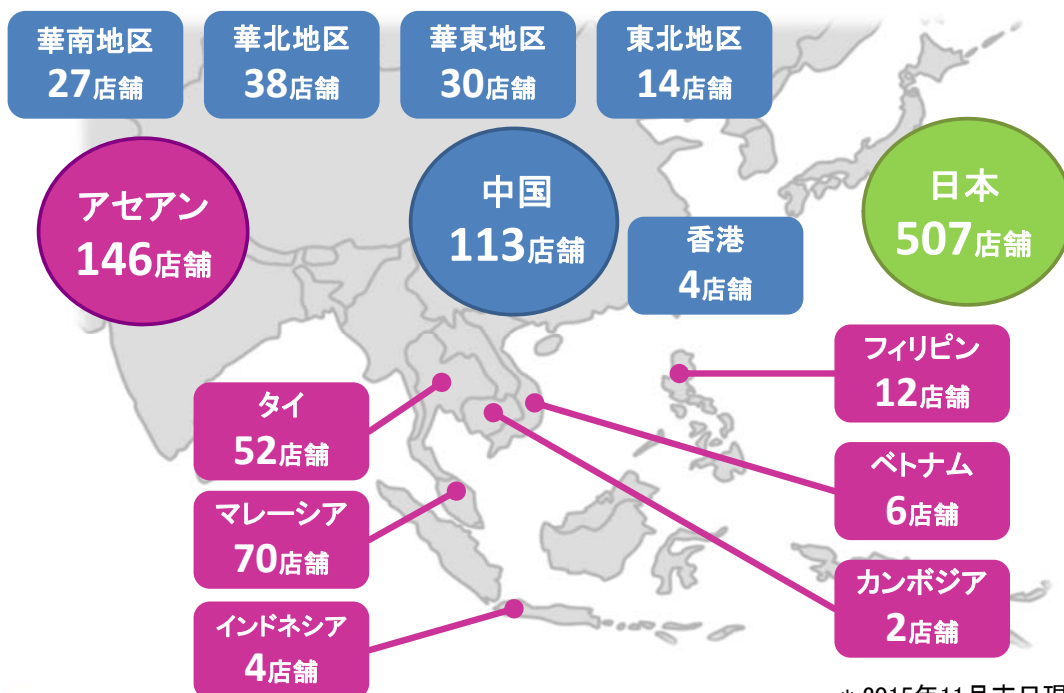
◇インドアプレイグラウンド



株式会社イオンファンタジー

6

8ヶ国で計766店舗展開



株式会社イオンファンタジー

* 2015年11月末日現在

7

国内アミューズメント企業の売上

順位	企業名	売上実績 (2014年度)
	イオンファンタジー（合併後）	575億円
1位	A社	555億円
2位	イオンファンタジー	466億円
3位	B社	414億円
4位	C社	365億円
5位	D社	233億円
6位	E社	139億円
7位	ファンフィールド	109億円

※各社の売上高は海外を含めた連結ベースのアミューズメント施設売上



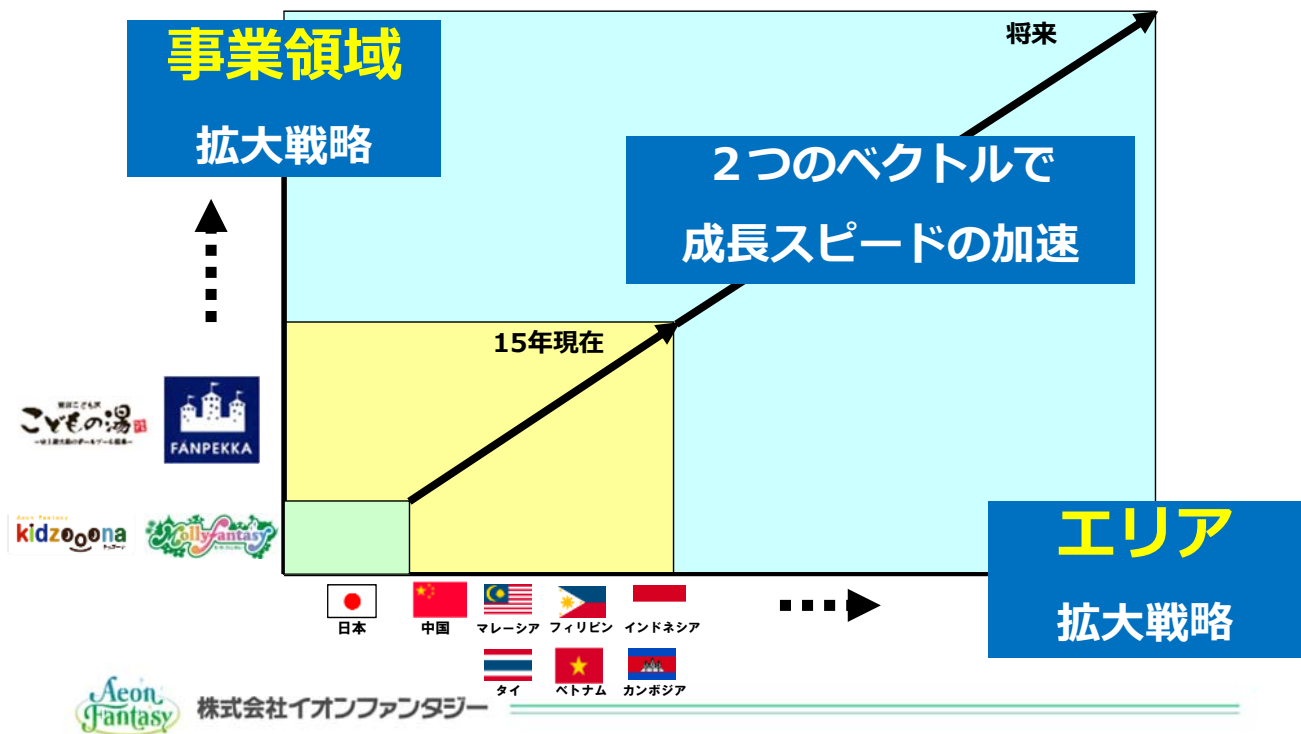
株式会社イオンファンタジー

2. 当社の成長戦略



株式会社イオンファンタジー

2つの成長ベクトル



10

事業領域拡大戦略『ファンペッカ』



テーマ型プレイグラウンド 『ファンペッカ』の出店（北京に1号店）



事業領域拡大戦略『ファンペッカ』



OPEN当初より週末は大行列



ショッピングセンターより
「最人気テナント賞」を受賞



OPEN当日、
北京テレビでトップニュースに



テレビ東京「ワールドビジネスサテライト WBS」で大きく報道



株式会社イオンファンタジー

事業領域拡大戦略『カフェ もりっちゃ』

あそび・くつろぎ・体験の空間
『キッズプレイカフェ』業態の開発



Cafe



Playground

6月20日に1号店が
オープン。



株式会社イオンファンタジー

3. 2015年2月期 及び 2016年2月期第2四半期 決算概要



株式会社イオンファンタジー

2015年2月期の業績（連結）

連結で**増収**・**増益**を達成

2015年2月期累計（2014年3月1日～2015年2月28日）

（単位：百万円）

	2014/2期 （前期）	2015/2期 （当期）	前期比 増減率
売上高	46,541	46,632	+0.2%
営業利益	2,536	2,626	+3.6%
経常利益	2,645	3,415	+29.1%
当期純利益	1,117	1,336	+19.6%



株式会社イオンファンタジー

2016年2月期第2四半期累計期間の業績（連結）

- 連結売上は前年同期比17.3%増と**過去最高**。
- 積極的な出店増や合併に伴う一時的な費用増、人民元切り下げ等による為替差損発生により減益。

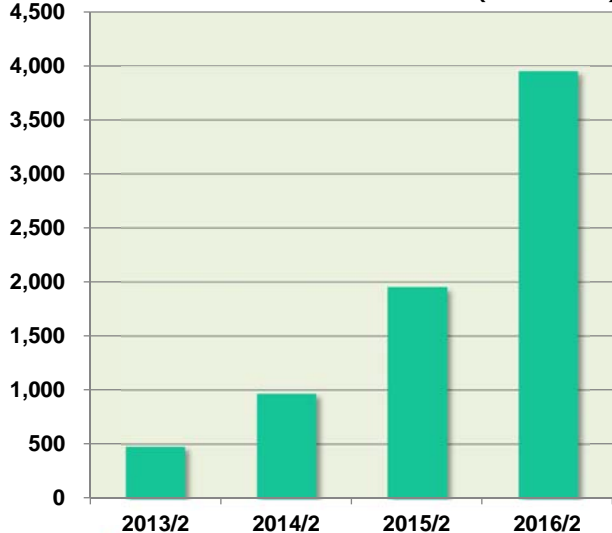
2016年2月期第2四半期累計（2015年3月1日～2015年8月31日）（単位：百万円）

	2015/2期 第2四半期 (前期)	2016/2期 第2四半期 (当期)	前期比 増減率
売上高	23,744	27,860	+17.3%
営業利益	1,751	1,267	△27.6%
経常利益	1,785	1,057	△40.8%
当期純利益	850	517	△39.2%

2016年2月期第2四半期累計期間 海外事業の業績

- 海外事業の売上高は前年比**102.2%増**。連結売上高の14.2%に上昇。
- 中国事業の営業利益が**黒字転換**。

＜第2四半期累計期間
海外事業売上高の推移＞（単位：百万円）



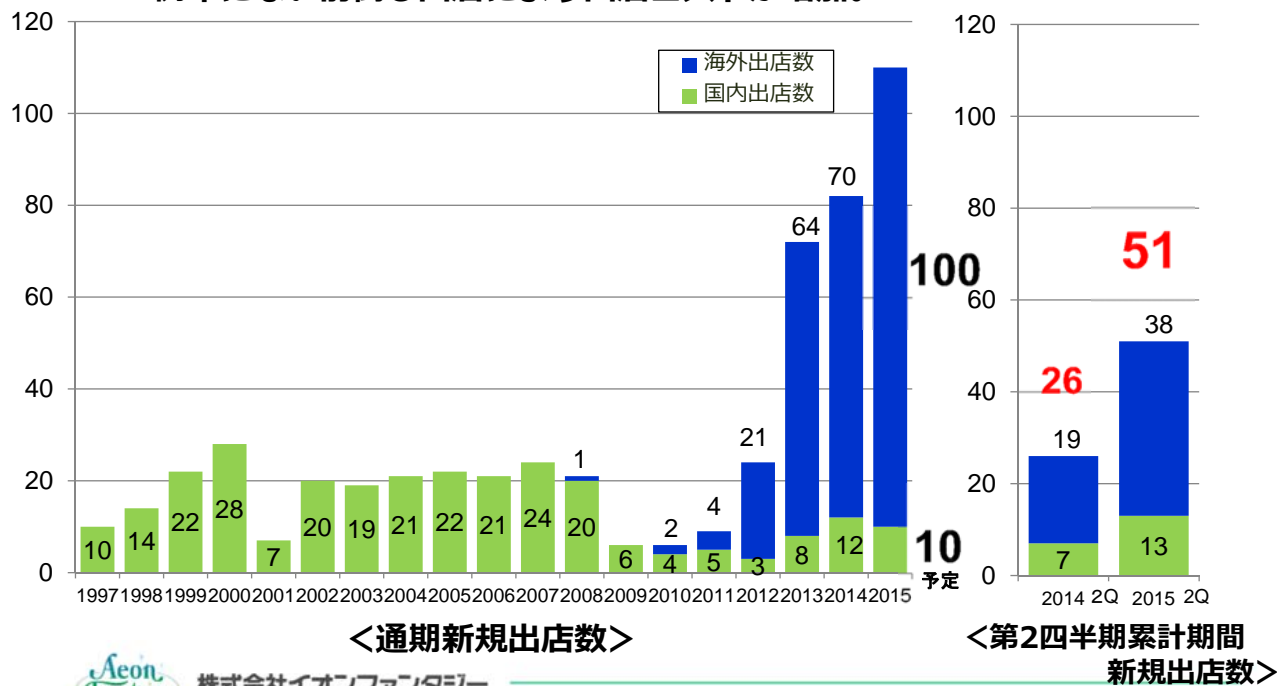
＜前期比較可能な各社の収益＞

第2 四半期 累計期間 実績	中国		マレーシア		タイ	
	2015 2月期	2016 2月期	2015 2月期	2016 2月期	2015 2月期	2016 2月期
	売上高	1,095	2,751	659	741	202
店舗利益	32	311	117	101	11	6
販管費	180	311	59	63	33	45
営業利益	△148	0	58	38	△22	△38

※中国の前期決算時期：2014年1月～2014年6月

2016年2月期第2四半期累計期間 過去最大の新規出店

- 過去最大であった2014年度をさらに上回るペースでの新規出店。
- 例年のない前倒し出店により出店コストが増加。



株式会社イオンファンタジー

4. 2016年2月期 業績予想



株式会社イオンファンタジー

2016年2月期の連結業績予想

2016年2月期連結予想（2015年3月1日～2016年2月29日）

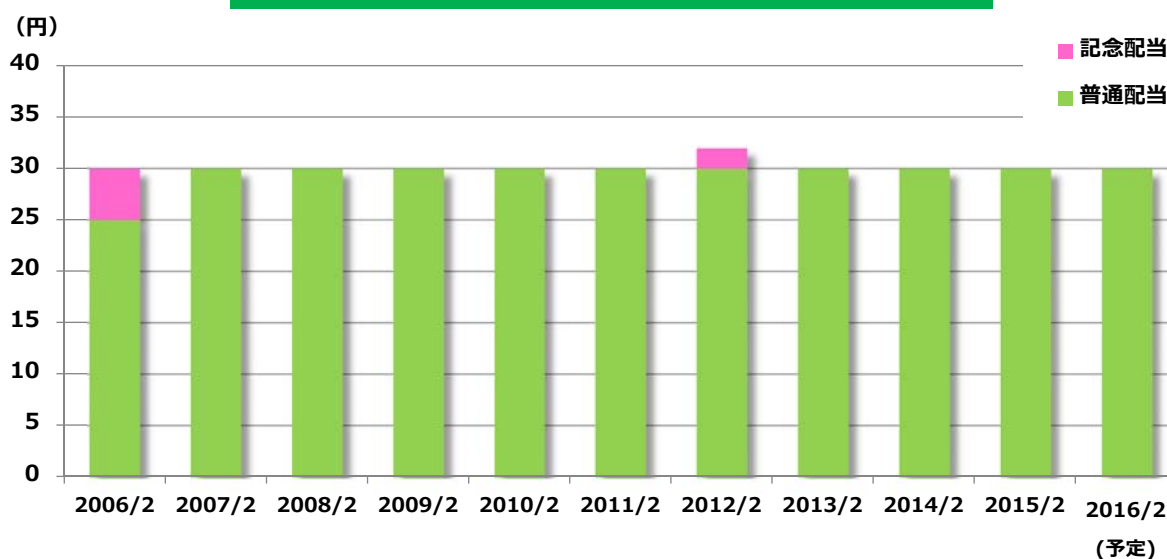
（単位：百万円、％）

	2015/2期 実績	2016/2期 予想	前期比（％）
売上高	46,632	58,000	+24.4
営業利益	2,626	3,200	+21.8
経常利益	3,415	3,700	+8.3
当期純利益	1,336	1,580	+18.2
1株当たり当期純利益	73.67円	81.91円	8.24円増
1株当たり配当金	30円	30円	-

※ 前回（2015年10月7日）の決算補足資料から修正はございません。

株主様への利益配分

2016/2期 普通配当30円（予定）



魅力ある株主優待制度

<100株以上1,000株未満の株主様>

- ① 3,000円相当の株主ご優待券を進呈
- ② 魚沼産コシヒカリ新米3キロの進呈

※2016年2月末日の株主対象

<1,000株以上の株主様>

- ① 6,000円相当の株主ご優待券を進呈
- ② 魚沼産コシヒカリ新米5キロ
又は ミディ胡蝶蘭の進呈

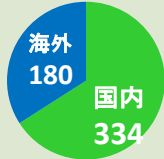
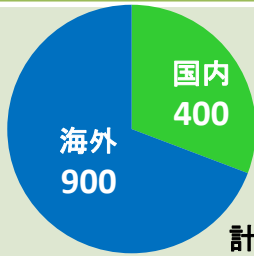

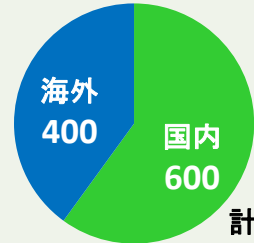
※2016年2月末日の株主対象



5. 2020年の姿



アジアNo.1の 室内エンターテイメント施設事業の会社に

	2014年度	2020年度 目標
店舗数	 <p>計: 514店舗</p>	 <p>計: 1,300店舗</p>
売上高	 <p>計: 466億円</p>	 <p>計: 1,000億円</p>

※2014年4月に発表の「中期経営計画」より

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

